

分野	主要な道路の整備		事業番号	38	事業名	道路改築(国道・一般改築)			
市町村名	佐久市	ふりがな箇所名	(国)141号		あとべいしがみ跡部～石神	事業年度(完了年度は見込み)	年度～		年度
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	全体	道路築造工 L=840m W=13.0(25.0)m (うち橋梁1橋 L=407.5m)			1,700,000	国庫	その他	県債	一般財源
	H25年度					1,020,000		612,000	68,000
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価			ランク	評点	
	(30)	必要性	計画交通量	<input checked="" type="checkbox"/> 10,000台/日以上	<input type="checkbox"/> 1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500台未満	B	4	
			代替道路	<input type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/> 代替となる道路がある			0	
		ネットワーク(道路網)	<input checked="" type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが20km以内にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが20km以上にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジに通じる路線でない	5			
			<input type="checkbox"/> 通行不能区間、冬期通行規制の解消又は市街地の活性化に資する路線である	<input checked="" type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセスに寄与する	<input type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセス、市街地の活性化に寄与しない	5			
			<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路ではない		0			
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input type="checkbox"/> 5.5m未満又は60m未満又は6%以上(幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上6.5m未満(幅員)	<input checked="" type="checkbox"/> 6.5m以上(幅員)	1			
			<input type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input checked="" type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない	2			
	小計							17	
	(15)	重要性	関連計画との整合	<input checked="" type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(2個以上)	<input type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(1個)	<input type="checkbox"/> 該当なし	A	6	
			設計上の環境・景観配慮	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされているが確実性が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をしていない	2		
		地域の法的な位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、振興山村、種雪地域、過疎地域、地質防災対策強化地域、国土広域整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/> 特別な位置づけはない	5			
		小計							13
	(15)	効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が見られる)	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満	A	3	
			事業効果の早期発現(H25以降残事業年数)	<input type="checkbox"/> 事業年数 5年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 5年～10年未満	<input type="checkbox"/> 事業年数 10年以上	3		
コスト削減		<input checked="" type="checkbox"/> 全体的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している	<input type="checkbox"/> 部分的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している	<input type="checkbox"/> コスト削減はしていない	7				
小計							13		
(20)	緊急性	安全性の向上	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険がない	A	4		
		各事業特有の緊急性(渋滞対策・環境保全)(医療・福祉・教育)	<input type="checkbox"/> 渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する	<input checked="" type="checkbox"/> 渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する	<input type="checkbox"/> 渋滞対策又は騒音・振動対策ではない	5			
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)		<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に関係ない道路	7				
	小計							16	
(20)	計画	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民の内発的な要望が強い	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない	B	5		
		事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外に広く周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない	5			
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映していない	4				
	小計							14	
費用対効果(B/C)		1.8		評価の合計			B	73	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は、南佐久地域から新幹線佐久平駅、上信越自動車道佐久IC及び国道18号へとアクセスする主要幹線道路であり、中部横断自動車道の開通のため交通容量の不足が懸念されることから、現在暫定2車線部分の4車線化が行われた。当箇所は、接続する区間(臼田～野沢BP、佐久南拡幅)の4車線化工事完了に伴い、交通量が増加するため、4車線化により交通容量を確保することで安全で円滑な交通の確保を図る必要がある。							
	地域からの要望経緯	佐久市より毎年陳情、要望を受けている。平成21年度6月の意見交換会の際も、佐久市長より要望を受けている。							
	事業説明等の経緯	将来的な4車線化整備の必要性については理解をいただき、全線の用地取得が完了している。(平成5年度暫定2車線開通。)							
	環境・景観への配慮項目	特になし。							
	他事業・プロジェクトとの関連	都市計画道路(佐久都市計画マスタープラン)及び長野県中期総合計画(調査検討)に位置付けられている。							
	特記事項	国道18号アクセスから旧臼田町までの交通集中区間で、当該箇所及び御影新田～平原の2区間が4車線化されておらずネック箇所となっている。							
地域の合意形成	<input checked="" type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明					
部意見	事業の重要性、効率性及び緊急性は高いが、中部横断自動車道開通後の交通の変化や効果を精査したのち、整備方針を検討したいため、事業化を見送りたい。			行政改革課意見	重要性は認められる。				